



平成 28 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 アルビス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 大森 実  
(コード番号: 7475 東証第一部)  
問い合わせ先 執行役員経営企画室長 増田 一男  
(TEL. 0766-56-7223)

## 三菱商事株式会社との提携について

当社は、本日開催の取締役会において、三菱商事株式会社（以下、三菱商事）を成長戦略のパートナーとして位置づけ、包括的業務提携契約書及び資本提携協議の開始に関する契約書を締結する事について決議しましたので、お知らせいたします。

### 1. 提携の目的

当社は昭和 43 年に食品スーパーマーケット向け卸売事業会社として創業、平成 4 年に食品スーパーマーケット事業に進出、以来、事業成長を牽引する店舗拡大に注力し、現在では 54 店舗を展開する北陸地域で最大手の食品スーパーマーケットに成長しました。当平成 29 年 3 月期は創業 50 期を迎え、着実かつ持続的な企業成長を実現すべく 3 カ年中期経営計画を策定、主要な事業基盤の刷新および強化に加えて市場創造に果敢に挑戦していく事としております。

三菱商事は、当年度から始まる 3 カ年中期経営戦略の中で、食品小売をはじめ非資源分野への成長投資を加速する事としており、食品スーパーマーケット事業についても全国の有力企業と関係を強化、企業同士の連携を図ると共に三菱商事グループ企業の機能や共通基盤の提供を通じて、食品スーパーマーケット事業の成長と地方創生への貢献を目指しています。

当社と三菱商事は、食品スーパーマーケットが地域の食文化と生活基盤を支える必要不可欠かつ社会的意義の高い事業である事を共通認識し、少子高齢化や生活スタイルといった社会環境の変化に積極的に対応すると共に、地方創生を旗印に他地域の食品スーパーマーケットおよび他の食品リテイル業態との連携も視野に、食品産業全体にわたる構造的な革新を図る事で、各事業の競争力や企業価値向上を目指す旨に合意いたしました。

### 2. 包括的業務提携の内容等

当社は、三菱商事及び三菱商事が展開する有力な食品リテイル事業、グループ企業と緊密に連携し、北陸地域内外への出店拡大と、成長路線を支える商品面、物流面、業務面、サービス面等のチェーンストアオペレーション全般の事業基盤再構築を推し進め、中長期的な事業拡大を図る事を目的として、以下の事業連携を推進して参ります。

#### ① 食品リテイル分野における事業連携

当社は、株式会社ライフコーポレーションをはじめ三菱商事が出資、提携する食品スーパーマーケット、コンビニエンスストア等との商品面、機能面等の連携を拡大し、相互事業の価値向上を目指します。

#### ② 新市場分野における事業連携

当社は、中期経営計画に基づき 2018 年を目途に中部地域への進出を計画しており、新市場における出店拡大、商品調達、物流面等について三菱商事ならびに三菱商事グループ企業と連携を進め、新市場での規模の拡大と展開速度の加速を図ります。

### ③ 顧客サービス分野における事業連携

当社は、来年度中に三菱商事の関連会社である株式会社ロイヤリティマーケティングが運営する日本最大級の共通ポイントプログラム Ponta を導入し、当社ポイントプログラムによる提携店舗網を拡充して北陸地域において圧倒的な提携店舗ネットワークを構築する他、独自決済サービスを導入するなど顧客利便性を高めてまいります。

### ④ 商品調達・開発力強化に関する事業連携

当社は、三菱商事及び三菱商事グループ企業が有する世界的規模の原材料調達網と商品開発のノウハウを生かし、商品力と競争力の強化を図ります。

### ⑤ 物流基盤強化に関する事業連携

当社は、三菱商事及び三菱商事グループ企業の食品流通に関する知見、ネットワークを活用し、新市場を含めた中長期の出店、業務効率化による事業成長を支える新たな物流センターの構築を進めて参ります。

### ⑥ その他分野における事業連携

当社は、国内外の三菱商事及び三菱商事グループ企業、三菱商事取引先の有する機能やネットワーク、人材等を活用し、企業価値向上につながる事業連携を進めて参ります。

## 3. 資本提携協議の開始について

当社企業価値の向上を実現するため、包括的業務提携契約に基づく諸施策の実現を加速し、成長投資に必要な財務基盤の強化を目的として、三菱商事による当社出資比率の引き上げについて、今後協議を開始いたします。協議の進捗に応じて決定または発生した事実につきましては、適時に開示をさせていただきます。

## 4. 業務提携の相手先の概要

(1)	名称	三菱商事株式会社
(2)	所在地	東京都千代田区丸の内二丁目3番1号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 垣内 威彦
(4)	事業内容	総合商社
(5)	資本金	204,446百万円
(6)	設立年月日	昭和25年4月1日
(7)	大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 8.25% 東京海上日動火災保険株式会社 4.68% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 4.35% 明治安田生命保険相互会社 4.07% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (三菱重工業株式会社口・退職給付信託口) 2.02% いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド 1.85% (常任代理人 香港上海銀行東京支店 カストディ業務部) 野村信託銀行株式会社 1.38% (退職給付信託・三菱UFJ信託銀行口) THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10 1.27% (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9) 1.26% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7) 1.19%

(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は当社発行済株式総数の8.70%を保有しており、当該会社の関係会社は当社発行済株式総数の1.75%を保有しております。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、記載すべき資本関係はありません。	
		人的関係	当社は、当該会社より役員の派遣を受け入れております。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、記載すべき人的関係はありません。	
		取引関係	当社は、当該会社の関係会社と営業取引を行っております。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、記載すべき取引関係はありません。	
		関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態（国際会計基準）			
	決算期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
	当社の所有者に帰属する持分	5,067,666百万円	5,570,477百万円	4,592,516百万円
	連結総資産	15,901,125百万円	16,774,366百万円	14,916,256百万円
	1株当たり当社所有者帰属持分	3,074.03百万円	3,437.75百万円	2,898.23百万円
	連結売上高	7,635,168百万円	7,669,489百万円	6,925,582百万円
	当期純利益（純損失）	361,359百万円	400,574百万円	△149,395百万円
	基本的1株当たり当期純利益（純損失）	219.30円	246.39百万円	△93.68百万円
	1株当たり配当金	68.00円	70.00円	50.00円

## 5. 日程

(1) 取締役会決議	平成28年11月11日
(2) 契約締結日	平成28年11月11日

## 6. 今後の見通し

今般の業務提携は当社企業価値の向上を目指すものですが、現時点において業績予想の変更はありません。今後において、業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合は、直ちに開示いたします。

以上